

# 北見西ロータリークラブ会報

2025~2026年度クラブテーマ

《縁(えにし)を大切に、和(輪)をもって  
ロータリーライフを楽しみましょう!》

よいことの  
ために  
手を取りあおう

■創立日 昭和46年4月29日(1971/4/29)  
■承認日 昭和46年5月27日(1971/5/27)  
■例会場所 ホテル黒部(7条西1丁目)  
TEL 23-2251  
■毎週木曜日 12時30分~13時30分  
■事務局 TEL 25-2824

■会長 松井 順仁 ■会長エレクト 山本 英敏  
■副会長 村田 望 ■幹事 近江 孝介

第2500地区ガバナーテーマ

「Rotaryのことを熱く語ろう!~Rotarian Benefitを紡ぎ、そして育むために~」

第2549回例会  
2025年11月20日(木)  
■ ホテル黒部

本日のプログラム

## 会員卓話「自己紹介」

村上 昇始 会員 プログラム委員会

第2548回 例会記録

2025/11/13

会長挨拶

松井会長



皆さんこんにちは、先週のプログラムは、  
「ロータリー財団月間に因んで」ということで  
ロータリー財団委員会の担当でした。

海田委員長におかれましては、何かとお忙しい中、非常にわ  
かりやすくパワーポイントにまとめて頂き誠にありがとうございました。中でもスクリーンの文字が大きく私の席からもはつきりと確認ができ、とても見やすかったです。それと岡花副委員長と富田会員が各テーブルを回られ寄付金を集めて頂き大変感謝いたしております。先輩会員のお二人が回られたことにより、多くの会員の方々が財団への関心をもって頂けてのではなかと思います。ありがとうございました。

さて、本日のプログラムは、北見市商工観光部 観光振興室と企画財政部より2名の担当係長がお見えになり「個人版ふるさと納税と企業版ふるさと納税について」のお話をして頂けるようです。高田プログラム委員長よろしくお願ひいたします。それでは、本日もおいしい食事と例会を楽しみましょう。

天気 (例会時) 最高気温 12°C



### 昼食

茄子と豚肉の麻婆  
鶏胸肉の葱ソース  
白身魚の甘酢ソース  
ライス サラダ スープ  
デザート コーヒー

■ニコニコボックス 中本親睦活動委員

窪之内会員

誕生日ありがとうございました。  
松浦会員

先週の土曜日、地区大会にも参加  
されていたモンゴルの奨学生だったマングスレン先生夫妻と一緒に  
楽しいひと時を過ごしました。

齊藤会員

先週例会をお休みして視察旅行で  
神戸へ。夜は1人抜け出し、三宮  
のジャズバー「ソネ」へ久しぶり  
に行ってきました。やっぱり良  
かった。

浅野会員

競馬で重賞レース3週連続ゲット!!ニコニコ。

富田会員

国土交通大臣表彰お祝いありがとうございます。

- 1) 今年度の第5分区のガバナー補佐の田中栄治様より、お礼状が届いております。地区大会へ多くのご参加をいただき、ありがとうございましたとのことです。
  - 2) 北海道ローターアクトラーニングワークショップのご案内という文書が届いております。このたび、2500地区と札幌方面を中心とした2510地区と合同で、両地区のローターアクターが地区を越えて学び、そして繋がる機会として「北海道ローターアクトラーニングワークショップ」を開催するそうです。  
日時は令和8年2月21日（土）、札幌の「ホテルユキタ」というところで開催される予定です。このイベントはローターアクターのみならず、ロータリアンの参加も可、とのことです。  
正直に申し上げまして、当クラブにはローターアクトクラブがないことから、ローターアクトの活動についてはあまりなじみがないというのが本音ですが、この機会に是非参加してみたいという会員の方がいらっしゃいましたら、幹事の方までお知らせください。登録の締め切りは12月26日となっております。
  - 3) 2500地区の美瑛ロータリークラブより、創立50周年を迎えたとのことで、記念誌が届いております。ご覧になりたい方は事務局までお問い合わせください。
  - 4) 11月9日（日）、次年度のロータリー財団補助金セミナーが開催され、当クラブからは紺野会員がWEBで受講していただいたことを報告いたします。
  - 5) 本日、例会終了後に臨時理事会が開催されます。役員・理事の皆様、ご出席よろしくお願ひいたします。

## 委員會報告

R 財団委員会 海田委員長  
寄付のお礼

## プログラム

## ゲスト卓話「ふるさと納税と企業版ふるさと納税について」

北見市商工観光部観光振興室ふるさと納稅推進担当係長 關谷剛氏・北見市企画財政部企画課企画担当係長 尾崎実穂氏 プログラム委員会



高田プログラム委員長より挨拶の後、北見市商工観光部観光振興室ふるさと納税推進担当係長 関谷剛氏、北見市企画財政部企画課企画担当係長 尾崎実織氏より「ふるさと納税と企業版ふるさと納税について」と題して卓話ををしていただきました。

令和7年11月13日（木）  
北見西ロータリークラブ 様

ふるさと納税で地域や企業を元気に！

北見市商工観光部観光振興室

~次第~

1. 「ふるさと納税」とは
  2. 人口動態の推計（北見市・オホーツク地区）
  3. 目指すべき「ふるさと納税」のカタチ

## 1. 「ふるさと納税」とは

ANSWER

## 1. 「ふるさと納税」とは

ふるさと納税の理念

～制度が生まれた理由～  
多くの人が地方で生まれ、地方自治体から医療・教育等様々なサービスを受けて育ち、

多くの人が地方で生まれ、地方自治体から医療・教育等様々なサービスを受けて育ち、進学や就職を機に生活の場を都会に移し、そこで納税を行っている。

そこで、「自分をはぐくんでくれた「ふるさと」に自らの意志で納税できる制度があつても良いのではないか」という問題提起から生まれた制度。

ANSWER

www.english-test.net

ふるさと納税で日本を元気に！～3つの大きな意義～

ふるさと納税で日本を元気に！～3つの大きな意義～  
①その寄附金（税）の使われ方を考えるきっかけとなる制度  
②生産地の活性化と地域活性化のための制度  
③生産地の活性化と地域活性化のための制度

- ②生まれ故郷やお世話になった地域に、応援したい地域へも力になれる制度
- ③自治体間の競争が進むことで、地域のあり方を改めて考えるきっかけ

◎ 中国科学院植物研究所植物生态与地理学国家重点实验室 陈发树 陈晓东 陈学东 陈学军 陈学伟

Page 1 of 1

1. 「ふるさと納税」とは  
ふるさと納税の返礼品

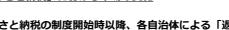
ふるさと納税制度を通して寄附を受けた自治体が、寄附者に対して「返礼品を贈呈するか否か」は自治体ごとの判断であり、返礼品の贈呈を行っていない自治体も存在する。

返礼品贈呈のルール
①返礼品贈呈のルール
→寄附者への返礼品は寄附額の3割以内とすること
②地域団体基準
→返礼品は地域団体であって、総務大臣が定める基準に適合するものであること。
③返礼品は贈り物の性質(贈呈、海産物など)の一貫性
④返礼品は贈り物の性質(贈呈、海産物など)の一貫性
⑤地域団体において、製造・加工など重要な工程を用いて、相応の付加価値をもつているものであること
⑥販売場所で提供されれば良いのであること

平成20年5月から始まった「ふるさと納税制度」は、平成23年の東日本大震災をきっかけに被災地支援として利用者が広がり、平成27年には国際競争の拡充やシステム化が進み利便性が向上したこと、全国寄附額が1兆円を突破し、その後、返礼品競争の過熱などを経て、「返礼品は市場価値に限る」「返礼品単価は3割以内」などに制限する形で、「ふるさと納税」係る指針制度」が定められた。

1. 「ふるさと納税」とは  
「ふるさと納税」における市場の変化

ふるさと納税の制度開始時以降、各自治体による「返礼品」の競争が激化する中、返礼品が「せいたく品」と「日常生活品」の2極化が進んでいる。



ネットショッピング  
購買で利用（寄附）

市場が一気に拡大

1. 「ふるさと納税」とは

寄附者から見た「ふるさと納税」

- 寄附者から見た「ふるさと納税」は、
  - ・自己負担2,000円を払い
  - ・寄附する目的・使い道を自分の意思で指定し、
  - ・寄附額の3割以内の返礼品を受け取れる

制度であり、言い替えると、  
「2,000円を払って、税金の払い先を変えるだけで、返礼品がもらえる」制度と表現することもできる。

北見市で人気の返礼品としては、ホテル（沐浴）を中心にカニや牡蠣などの海鮮類が人気高く、200円の税金を支払うと、沐浴料金が100円で利用でき、オニオンスープの人気も高く、ホットサンドやソーセージと一緒に購入ができます。7月から9月まで提供を開始した「純米」の返礼品についても、首都圏の富裕層から吉野ヶ里に来ている状況がある。

## 2. 北見市・オホーツク地区のこれから

2. 北見市・オホーツク地区的これから	高齢化率は「北見市人口年齢別割合(22.1)」より引用 (令和2年1月1日現在)
<u>北見市の総人口(住民基本台帳により引用)</u>	
R7.3.31時点	109,131人
25年後 R32 (2050年)	87,562人 (推計) <span style="color: red;">▲21,569人</span>
R7.3.31時点との比較	
<u>北見市の生産年齢人口(15~64歳未満)(住民基本台帳により引用)</u>	
R7.3.31時点	60,157人
25年後 R32 (2050年)	40,468人 (推計) <span style="color: red;">▲19,689人</span>
R7.3.31時点との比較	
北見市内の全職種の働き手が現在の約7割~9割程度まで減少	

2. 北見市・オホーツク地区のこれから

地域別将来推計人口（北海道）※道HPより引用

令和32年  
(2050年)

北見市

25年後、北見市近郊の市町村は人口が軒並み減少傾向に

北海道HPより引用

2. 北見市・オホーツク地区のこれから

**北見市（オホーツク地区）のこれから**

すでに各機関（業種）「人材確保」が喫緊の課題

今後見込まれる「人口（顧客）減少」にどう対処していくか

先進的技術力のアピール  
企業の強みをPR

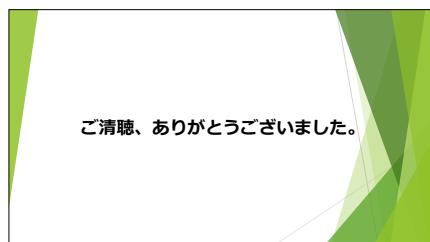
オホーツクの魅力を宣伝  
地元貢献の実績紹介

「あるさと納税」を適用し、**地域の体力増強や  
関係人口の創出**を目指すことが重要（全国に目を向ける）

### 3. 目指すべき「ふるさと納税」のカタチ

3. 目指すべき「ふるさと納税」のカタチ			
「ふるさと納税」の目指す姿（ビジョン）とは			
（現 行）	（ビジョン①）	（現 行）	（ビジョン②）
<div style="border: 1px solid #ccc; padding: 10px; text-align: center;"> <b>ふるさと 納税 未経験層</b>     <b>選礼品 自當て層</b>     <b>ファン層</b> </div>	<div style="border: 1px solid #ccc; padding: 10px; text-align: center;"> <b>ふるさと 納税 未経験層</b>     <b>選礼品 自當て層</b>     <b>ファン層</b> </div>	<div style="border: 1px solid #ccc; padding: 10px; text-align: center;"> <b>ふるさと 納税 未経験層</b>     <b>選礼品 自當て層</b>     <b>ファン層</b> </div>	<div style="border: 1px solid #ccc; padding: 10px; text-align: center;"> <b>ふるさと 納税 未経験層</b>     <b>選礼品 自當て層</b>     <b>ファン層</b> </div>

3. 目指すべき「ふるさと納税」のカタチ	
「ふるさと納税」はファンを意図的に創れる制度！	
(現 行)	(目指すべき)
ふるさと納税未経験者	ふるさと納税未経験者に北見の魅力を伝えたい！
返礼品 目當て帳	魅力的な返礼品を通して北見やオホーツク地域で「接点」を創りたい！
ファン帳	すでにファンとなってくれている寄附者の方からも魅力を発信してもらいたい！



令和7年11月13日（木）  
北見西口タリーラブ様 例会卓話

## 次 第

1. 企業版ふるさと納税とは

正式名称は「地方創生応援税制」（平成28年度創設）

国が認定した地域再生計画に位置付けられる地方公共団体の地方創生プロジェクト（第3期北見市地方創生総合戦略）に対して企業が寄附を行った場合、法人関係税から税額控除する仕組み（※令和7年度税制改正により令和9年まで延長）

企業

国 (法人税)

税額控除

企業が所在する地方公共団体  
(法人住民税・法人事業税)

企画を提出

認定

寄附

税額控除

企業が所在する地方公共団体  
(法人住民税・法人事業税)

寄附を活用して、  
地方創生プロジェクトを実施

2. 制度のポイント
▶応援したい地方公共団体に寄附 (1回当たり10万円以上)
▶北見市外に本社（地方税法における主たる事務所又は事業所）がある法人が対象
▶青色申告書を提出している法人が対象
▶寄附を行うことの代償として経済的な利益を受け取ることは禁止
4

2. 制度のポイント
▶NG 寄附の見返りとして補助金を受け取ること
▶NG 入札の便宜を図ること
▶NG 商品券やプリペイドカードなど換金性が高い商品を受け取ること
▶OK 地方公共団体の広報誌やホームページなどで寄附企業名の紹介
▶OK 公正なプロセスを経た上での地方公共団体との契約
5

3. 制度のメリット
▶損金算入による軽減効果に税額控除による軽減効果を上乗せされることから、寄附額の約1割負担で寄附が可能
6

3. 制度のメリット
▶社会貢献を通じて、企業の社会的なイメージアップ
▶創業地や縁のある地方公共団体を応援する手段
7

4. 制度のデメリット
▶企業からのキャッシュアウトが伴う
寄附金を企業のキャッシュから支出する必要がありますが、税額控除の対象となるため、法人関係税の負担を抑えられ、企業の規模や予算に応じて10万円以上から柔軟に寄附可能
▶返礼品の受け取りや経済的な利益の享受ができない
返礼品や経済的な利益を受け取ることができないが、企業版ふるさと納税を通じて自社のビジョンやミッションに沿った寄附活動を行うことで、一貫した企業活動やブランド力の向上につながる
8

5. 手続きの流れと寄附ベネフィット
① 企業版ふるさと納税窓口へご連絡
② 寄附額や寄附活用事業等の調整
③ 寄附申出書のご提出（企業様⇒市）
④ 寄附金のご入金（企業様）
⑤ 寄附受領証の発行・送付（市⇒企業様）
⑥ 北見市ホームページへ企業名、寄附額を公表、企業ホームページ会社概要へのリンク設定
⑦ 感謝状の贈呈（100万円以上の場合は市長から）
⑧ 北見市善行表彰（200万円以上）
⑨ 国の綏綏褒章の候補者として推薦（1,000万円以上）
9

6. 企業版ふるさと納税による寄附実績と活用事例																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>寄附企業数</th> <th>寄附額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和2年度</td> <td>3社</td> <td></td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>2社</td> <td></td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>6社</td> <td></td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>3社</td> <td></td> </tr> <tr> <td>令和6年度</td> <td>14社</td> <td></td> </tr> <tr> <td>令和7年度 (10月末時点)</td> <td>7社</td> <td>228,600,000円</td> </tr> </tbody> </table>	年度	寄附企業数	寄附額	令和2年度	3社		令和3年度	2社		令和4年度	6社		令和5年度	3社		令和6年度	14社		令和7年度 (10月末時点)	7社	228,600,000円
年度	寄附企業数	寄附額																			
令和2年度	3社																				
令和3年度	2社																				
令和4年度	6社																				
令和5年度	3社																				
令和6年度	14社																				
令和7年度 (10月末時点)	7社	228,600,000円																			
10																					

7. 皆さまにお願いしたいこと
▶本社が北見市外の方で本制度の対象となる方は、ぜひ北見市へのご寄附をお願いいたします
▶お取引先や関連企業等へ、北見市への企業版ふるさと納税の呼びかけにご協力ください
11



■ 例会予告	11月27日 情報集会報告（2）	R 情報委員会
12月4日	年次総会（役員・理事選出）・卓話⑤	会長・幹事・プログラム委員会

出席報告		出席委員会						
月	日	会員数 (A)	出席免除者数 (B)	出席数 (免除者含む) (C)	例会に出席した 免除者数 (D)	事前メー クアップ (E)	事後メー クアップ (F)	出席率 $\frac{C+E+F}{(A-B)+D} \times 100$
本日例会	11月13日	66 (休会者 3名)	13	51	9	0		82.2%

※但し、休会者3名を含む総数は69名です。